

定例記者会見発言録

日 時：令和5年1月5日（木）14時～
場 所：伊達市役所東棟4階 401・402 会議室
出 席：市長、副市長、総務部長、未来政策部長、財務部長、産業部長、こども部長
生涯学習課長
報道機関：読売新聞福島支局、福島民報社、福島民友新聞社
発表項目：市長から下記の内容について、別紙資料により説明

市長年頭あいさつ

- 資料2 10年後に目指す伊達市の将来像が決定
- 資料3 令和5年伊達市二十歳のつどいを開催
- 資料4 伊達市の魅力PRイベントに出展
- 資料5 伊達市歴史文化講演会を開催
- 資料6 令和4年度伊達市立志式
- 資料7 「4代目伊達な宣伝部長」が決定

《質疑応答》-----

10年後に目指す伊達市の将来像が決定

■総合計画について

記 者 総合計画についてなんですが、このまちづくりを進めていくうえで、現在の伊達市の一番の課題、それについてどういうふうに関決に向けてアプローチしていくかというお考えをお聞かせください。

市 長 やはり課題は人口減少、高齢化ということになります。高齢化につきましては、今、高齢者といっても65歳が高齢者という感覚ではないとは思っておりまが、高齢者には元気づくり会等に参加いただいて健康を保っていただく。人口減少に対応するためには若者の定住だと思っております。伊達市で生まれ育った若者が外に出て、そして戻ってくるにあたって、そこに帰ってくるための魅力をしっかり発信しなければならないと思っています。そのためにはやはり働く場所がありますので、工業団地それから大型商業施設、そういう施設をしっかりと整備をしていきたい。また、子育て支援も重要でありますので、こども園については、現在3園整備をしておりますし、放課後児童クラブの整備、それから妊娠した後のネウボラ事業での支援、そういったものを具体的に進めまして、子育てのまち伊達市と皆さんに認めてもらえるようにしていきたいと思っております。

記 者 同じく総合計画についての中身だったんですけども、こども園3園を現在整備しているところだと思ひますが、整備状況、開園は予定通りの進捗状況でしょうか。

市 長 こども園につきましては、事業者がなかなか決まらないということで大変ご心配

をお掛けしたところでございますが、3つのこども園につきましても令和5年には着工するということになっております。その規模によりまして、開園時期については令和6年とか令和7年となりますけれども計画通り順調に進んでいるところであります。